

年度	2022
授業科目名	法廷通訳実践 I
学期	前期
教員名	後藤昭(主任講師)

講義概要	
<p>刑事裁判の法廷で通訳として働くために必要な法律の知識を学びます。刑事裁判のしくみと無罪推定など基本になる原則を理解します。犯罪と刑罰を定める法律である刑法についても、基本になる考え方と窃盗、殺人など代表的な犯罪類型を学びます。その上で、いくつかの場面での通訳を体験します。</p>	

達成目標	
<p>刑事裁判の法廷で通訳として働くために必要な法律の知識を身につける。</p>	

履修条件(前に履修しておくことが望ましい科目など)	
<p>通訳対象言語について、相当な語学力があること。履修前に法律の知識は求めません。</p>	

授業計画		
1	授業計画	刑事裁判の目的と手続の流れ
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
2	授業計画	被疑者・被告人の権利と弁護人の役割
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
3	授業計画	刑事裁判の証拠に関する規則
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
4	授業計画	刑法の原則
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
5	授業計画	犯罪類型の概観
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
6	授業計画	犯罪類型に当たっても罪とならない場合
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える

7	授業計画	身体・生命に関する罪
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
8	授業計画	財産に対する罪
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
9	授業計画	公共的な利益に対する罪(+実務家講演)
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
10	授業計画	共犯・未遂
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
11	授業計画	刑法典以外の法律が定める罪(薬物犯・不法滞在など)
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	授業を振り返って、通訳の方法をもう一度考える
12	授業計画	被疑者に対する身体拘束・被疑者取調べの方法
	事前学習	事前配布教材を読む
	事後学習	web上のクイズに答える
13	授業計画	被疑者取調べ通訳の体験(ポルトガル語)
	事前学習	事前配布資料を見て、通訳の方法を考える
	事後学習	授業を振り返って、通訳の方法をもう一度考える
14	授業計画	弁護士接見通訳の体験(フィリピン語、ミャンマー(ビルマ)語)
	事前学習	事前配布資料を見て、通訳の方法を考える
	事後学習	web上のクイズに答える
15	授業計画	少年審判、刑事法の理解確認の試験
	事前学習	事前配布教材を読む。刑事法について復習する
	事後学習	試験で間違った部分の正しい答えを確認する

授業方法

講義は、講師と受講者のやり取りを交えた双方向で行います。通訳体験は、受講者が参加します。

成績評価方法

理解確認試験の点数、体験授業で発揮した技量、および平常点で成績を評価します。